Creative Enzymes®

ノダウイルスエンドペプチダーゼ

Cat. No. EXWM-4281

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	単一のアスパラギン酸残基は活性にとって重要であり、EDTAによる阻害は金属イオンも重要であることを示しています。この酵素は昆虫の病原体であるいくつかのノダウイルスから知られています。ペプチダーゼファミリーA6のタイプ例であり、ファミリーA21のテトラウイルスエンドペプチダーゼに構造的に関連していますが、そのファミリーでは触媒残基はGluであると考えられています。
別名	ブラックビートルウイルスエンドペプチダーゼ; フロックハウスウイルスエンドペプチダーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.23.44
CAS登□番号	852954-38-2
反□	ウイルスの構造タンパク質の成熟に関与するアスパラギニル結合の加水分解、通常は -Asn┼Ala- または -Asn┼Phe-
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期保存の場合は+4 ℃で保管してください。長期保存の場合は-20 ℃~-80 ℃で保管してください。